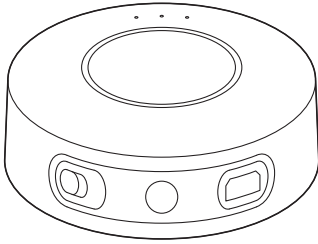


Bluetoothオーディオトランスミッター 取扱説明書

apt-X
Low Latency対応



この度は、Bluetoothオーディオトランスミッター「400-BTAD004N」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①Bluetoothオーディオトランスミッター…1台
 - ②USBケーブル ……1本
 - ③3.5mmオーディオケーブル ……1本
 - ④マグネットベース ……1個
 - ⑤取扱説明書・保証書(本書)…1部
- ※欠品や破損があった場合は、**品番(400-BTAD004N)と上記の番号(①～⑤)と名称(USBケーブルなど)**をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切ることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

絵表示の意味

- ⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
- ⚠ **注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- ⓘ **注意していただきたい内容**

警告

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

1. 特長

- 2台のBluetooth機器(ヘッドセットなど)に同時に音楽を送信できるBluetoothオーディオトランスミッターです。
- ※apt-X Low Latency接続で2台同時に音声を送信することができます。
- USB給電のみで動作します。
- スライドスイッチ搭載で簡単に電源のON・OFFができます。
- Class 1の機器と接続することで、安定した接続をすることができます。
- Playstation4、Nintendo SwitchのUSBポートに本製品を接続して使用することができます。
- Bluetooth対応のヘッドホンやスピーカーへ音声・音楽を送信できます。
- 3.5mmプラグ/ジャックのイヤホンやオーディオ機器(TV、パソコン、カーオーディオなど)に対応します。
- 高音質で遅延が少ないapt-X Low Latencyコーデック対応です。(apt-X Low Latency対応機器との組み合わせで、高音質で遅延の少ない音楽がお楽しみいただけます)

- ⓘ 本製品には音量調整ボタンがありませんので、接続機器にて音量調整をお願いします。

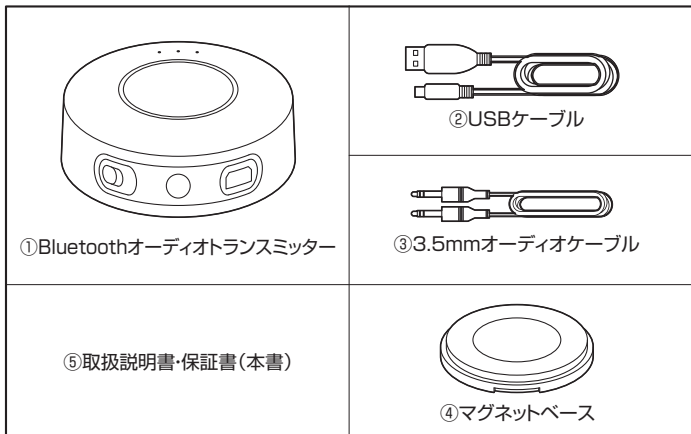
<apt-X(Low Latency)について>

- ※本製品はapt-X(Low Latency)対応ですが、相手側がapt-Xに対応していない、もしくは利用できない状態の場合にはapt-X(Low Latency)を利用した接続にはなりません。
- ※apt-X(Low Latency)は接続する機器や環境などにより、遅延低減や音質向上の効果が変わる場合があります。
- ※apt-X(Low Latency)はSCMS-Tに対応していません。そのため、スマートフォンなどのワンセグ等の一部のアプリケーションでBluetoothによるメディアの音声再生できない場合があります。その場合は、スマートフォン側でapt-X(Low Latency)を「利用しない」に設定を変更し、再度本製品と接続してください。
- ※お使いのデバイスがapt-X、apt-X Low Latency対応のものであるかご確認ください。

デバイス名	400-BTAD004N
パスキー	0000(ゼロ四つ)、1111、8888、1234

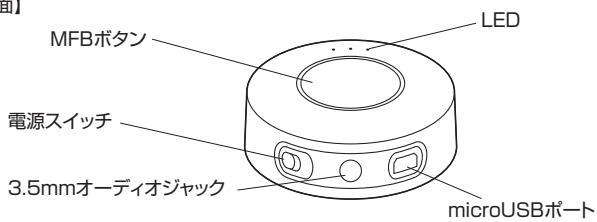
2. セット内容と各部名称

■セット内容

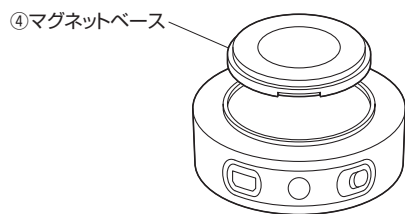


■各部の名称

①Bluetoothオーディオトランスミッター
【正面・上面】



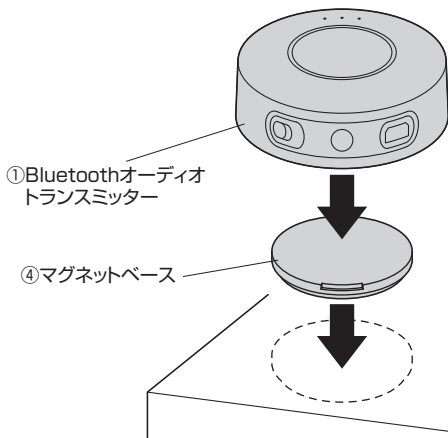
【本体底面】



3. マグネットベースの取り付け方法

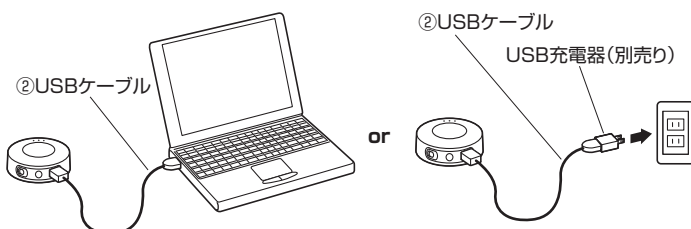
本製品は、好きな場所にマグネットベースで貼付けることができます。

1. 貼付ける面をきれいに拭いておきます。
2. マグネットベース裏面のはくり紙をはがして、貼付けたい場所に固定します。
3. 本体裏面をマグネットベースにくっつけます。



4. ご使用の前に

本製品はUSBケーブルで給電することで使用できます。
まず本製品と機器・コンセントなどを接続してください。
(コンセントに接続する場合は別売りのUSB充電器を使用してください)



5. 操作方法

<基本操作>

状態	操作方法	LED
電源 ON	電源スイッチをONにする	青色に点灯
電源 OFF	電源スイッチをOFFにする	赤点灯→消灯
ペアリングモード	電源ONにしてMFBボタンを約2秒押す(初回ペアリング時は電源をONにすると自動でペアリングモードになります)	青赤交互点滅
スタンバイ (SBCコーデック接続時)	-	約5秒に1回青色点滅
スタンバイ (Faststreamコーデック接続時)	-	約5秒に2回青色点滅
スタンバイ (apt-Xコーデック接続時)	-	約5秒に1回白色点滅
スタンバイ (apt-X Low Latencyコーデック接続時)	-	約5秒に2回白色点滅
スタンバイ (未接続)	-	青色に点滅
初期化	電源ONにしてMFBボタンを約5秒押す	青色に約1秒点灯

※MFBボタンを約15秒程長押しするとLEDが青色に点灯し続けるテストモードになります。テストモードになった場合は、電源をOFFにし、USBケーブルを抜いてください。(不具合ではありません)

6. パソコンで使用する場合

※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 10・8.1・8の場合

1. カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
2. 「サウンド」をクリックします。
3. 「再生」タブの中のリストからそれぞれ「400-BTAD004N」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。



選択したサウンドデバイスに●が付きます。
※既に●がついている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になっていないか確認してください。

4. 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。



■ Windows 7・Vistaの場合

1. [スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
2. [サウンド]をクリックします。
3. 「再生」タブの中のリストからそれぞれ「400-BTAD004N」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。



選択したサウンドデバイスに●が付きます。
※既に●がついている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になっていないか確認してください。

4. [OK]をクリックし、コントロールパネルを終了します。

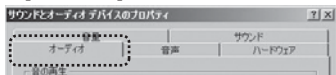


■ Windows XPの場合

1. [スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
2. [サウンドとオーディオ デバイス]をクリックします。

6. パソコンで使用する(続き)

3.[オーディオ]タブをクリックします。



4.[音の再生]の「既定のデバイス」からそれぞれ「400-BTAD004N」を選択します。
※この時、それぞれの[音量(V)][音量(Q)]をクリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。



5.[OK]をクリックし、コントロールパネルを終了します。



Mac OSの場合

1.アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。

2.[サウンド]をクリックします。



3.[出力]のリストの中から、それぞれ「400-BTAD004N」を選択します。
※この時、それぞれの「音量」と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。



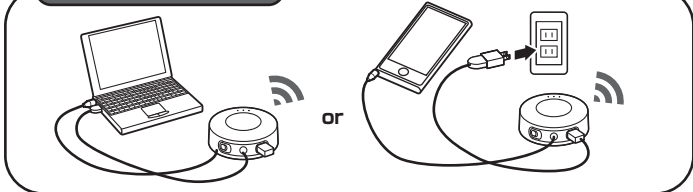
4.左上の [] をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

以上の操作を完了させてからBluetooth対応機器と接続してください。
※TVに接続する場合は、この操作は必要ありません。

7. Bluetooth対応機器に送信する

TVやオーディオ機器の音声をBluetooth対応のヘッドホンやスピーカーへ送信できます。

ステレオミニプラグの機器



Bluetooth 対応機器



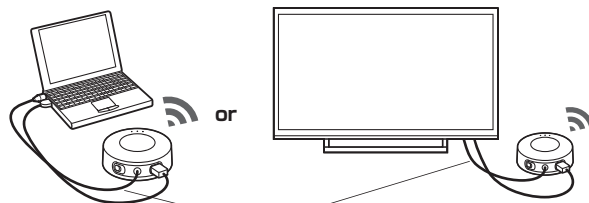
例) Bluetooth対応ヘッドセット(弊社製400-BTSH~)と接続する場合

- 1.本製品と機器・コンセントなどを付属のUSBケーブルで接続して給電します。(コンセントに接続する場合は別売りのUSB充電器を使用してください)
- 2.本製品の電源をONにします。
- 3.本製品のMFBボタンを約2秒押しペアリングモードにします。本製品のLEDが青色と赤色の交互に点滅します。
- 4.Bluetoothヘッドセットをペアリングモードにします。
- 5.数秒後ペアリングが成功すると本製品のLEDが以下のように点滅します。

SBCコーデック接続時: 約5秒に1回青色点滅
Faststreamコーデック接続時: 約5秒に2回青色点滅
apt-Xコーデック接続時: 約5秒に1回白色点滅
apt-X Low Latencyコーデック接続時: 約5秒に2回白色点滅

これで設定完了です

- 6.本製品とTVやオーディオ機器のイヤホンジャックを付属の3.5mmオーディオケーブルで接続して音声を再生します。
※パソコンの場合は、イヤホンジャックから音が再生される状態にしてください。
※USBスピーカーを接続している場合は、音の再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更してください。



③3.5mmオーディオケーブル

- 初めから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- 使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。

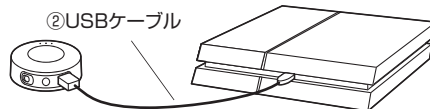
7.電源を切った後、再び使用する場合は、再度ペアリングの必要はありません。両方の機器の電源を入れるだけで使用できます。しばらくたっても使用できない場合は、MFBボタンを1回押ししてください。それでも使用できない場合は、再度ペアリングを行ってください。

8.Playstation4・Nintendo Switchへの接続方法

Playstation4への接続(ヘッドセットとの接続の場合)

- 1.Playstation4とテレビを接続します。
- 2.Playstation4の電源をONにします。
- 3.Playstation4に本製品を付属のUSBケーブルで接続します。

②USBケーブル



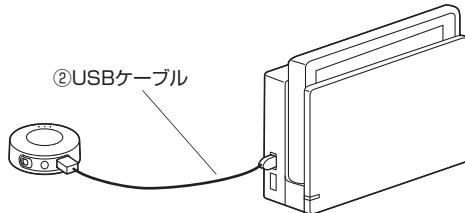
- 4.本製品の電源をONにします。
- 5.本製品とヘッドセットをペアリングします。
- 6.Playstation4の画面で「設定」、「ネットワーク」、「オーディオデバイス」と進み、「入力機器」、「出力機器」に本製品が表示されていることを確認してください。



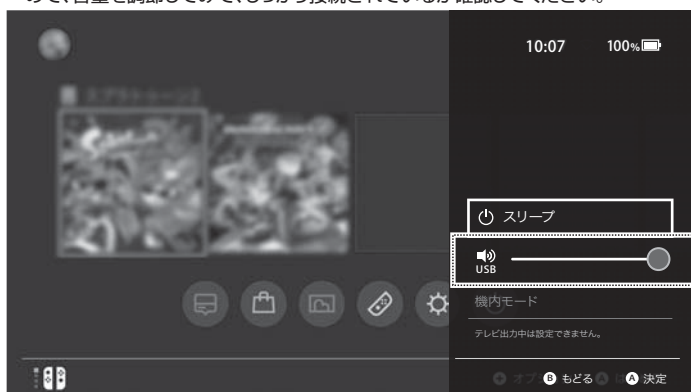
Nintendo Switchへの接続(ヘッドセットとの接続の場合)

- 1.Nintendo Switchとテレビを接続します。
- 2.Nintendo Switchドックに本製品を付属のUSBケーブルで接続します。

②USBケーブル



- 3.本製品の電源をONにします。
- 4.ヘッドセットをペアリングモードにします。
- 5.本製品とヘッドセットをペアリングします。
- 6.Nintendo Switchの電源をONにします。
- 7.Nintendo SwitchのJoy-ConのHOMEボタンを押すと以下のような画面になるので、音量を調節してみて、しっかり接続されているか確認してください。

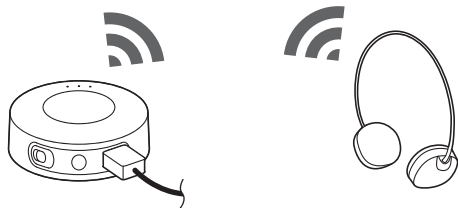


9.2台のBluetooth対応機器に同時送信する

本製品では2台のBluetooth対応のヘッドホンやスピーカーに同時に音声を送信できます。

例)2台のBluetooth対応ヘッドセット(弊社製400-BTSH~)と接続する場合

- 1.本製品と機器・コンセントなどを付属のUSBケーブルで接続して給電します。(コンセントに接続する場合は別売りのUSB充電器を使用してください)
- 2.本製品の電源をONにします。
- 3.本製品のMFBボタンを長押ししてペアリングモードにします。本製品のLEDが青色と赤色の交互に点滅します。
- 4.1台目のBluetoothヘッドセットをペアリングモードにします。

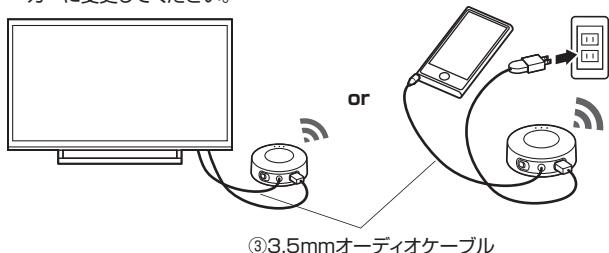


- 5.本製品のMFBボタンを約2秒間長押しして、再度ペアリングモードにします。本製品のLEDが青色と赤色に交互に点滅します。
- 6.2台目のBluetoothヘッドセットをペアリングモードにします。



これで設定完了です

- 7.本製品とTVやオーディオ機器のイヤホンジャックを付属の3.5mmオーディオケーブルで接続して音声を再生します。
※パソコンの場合は、イヤホンジャックから音が再生される状態にしてください。
※USBスピーカーを接続している場合は、音の再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更してください。



③3.5mmオーディオケーブル

- 初めから音量を上げすぎないでください。
- 最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- 使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。

- 8.電源を切った後、再び使用する場合は、再度ペアリングの必要はありません。両方の機器の電源を入れるだけで使用できます。しばらくたっても使用できない場合は、MFBボタンを1回押ししてください。それでも使用できない場合は、再度ペアリングを行ってください。

2台同時に使用する場合は通信距離が短くなります。

10.初期化について

電源ONにしてMFBボタンを約5秒押ししてください。
LEDが青色に約1秒点灯してからもう一度ペアリングモードになります。これで初期化は完了です。

11.各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。
再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。
使用できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

12.aptx Low Latencyについて

- 本製品はaptx Low Latency対応です。相手側がaptx Low Latencyに対応していない、もしくは利用できない状態の場合にはaptx Low Latencyを利用した接続にならないことがあります。
 - aptx Low Latencyは接続する機器や環境などにより、遅延低減や音質向上の効果が変化する場合があります。
 - aptx Low LatencyはSCMS-Tに対応していません。そのため、スマートフォンなどのワンセグ等の一部アプリケーションでBluetoothによるメディアの音声再生できない場合があります。その場合は、スマートフォン側でaptx(Low Latency)を「利用しない」に設定を変更し、再度本製品と接続してください。
- ※お使いのデバイスがaptx Low Latencyに対応のものであるかご確認ください。

13.よくある質問

- Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。**
A. 本製品と相手機器の電源を両方とも一度切ってから、再度接続やペアリングを行ってください。
- Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。
- Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?**
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。
- Q. 接続したヘッドホンから雑音聞こえる。**
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

14.コーデックについて

本製品は接続する機器の対応コーデックにより音声を送信するコーデックが変わりま。下記の表以外コーデック対応の機器と接続した場合、送信するコーデックはSBCになります。

接続機器(対応コーデック)	送信するコーデック
SBC(一般的なコーデック)	SBC
Faststream	Faststream
apt-X	apt-X
apt-X Low Latency	apt-X Low Latency

15.仕様

適合規格	Bluetooth Ver.4.2
伝送方式	GFSK
周波数範囲	2.402GHz~2.480GHz
通信距離	約100m ※距離は理論値です。使用環境によって異なります。 ※Class2の機器と接続した場合、通信距離は約10m(Class2)になります。
送信出力	Class1
電源	USB給電(5V/500mAh)
サイズ	W50xD36xH13mm
重量	本体/約20g、マグネットベース/約7g
対応プロファイル	A2DP(オーディオ)
対応オーディオコーデック	apt-X Low Latency, apt-X, Faststream, SBC
対応機種	【入力:3.5mm接続側】 3.5mm接続が可能なスマートフォン、オーディオプレーヤーなど。 【出力:Bluetooth側】 Bluetooth対応のイヤホンやスピーカーなど ※Bluetooth Ver.4.0/3.0/2.1/2.0対応機器との接続も可能です。

16.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: 400-BTAD004N	
シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
保証期間 6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BI/AI/RKDaNo